

わかりやすい

牧之原市の財政 2026

夢に乗るまち

牧之原



もくじ

- ◆予算 令和8年度の予算を見てみよう・・・ 1
収入・支出の内訳、市民1人あたり換算、
1か月の家計簿、主要事業、市の貯金・
借金、目標額
- ◆決算 令和6年度の決算を見てみよう・・・ 15
収入・支出の内訳、収入・支出の推移、
財政指標の状況
- ◆財務書類 財務書類から見た市の財政状況・・・ 21
一般会計等財務書類、行政目的別の状況、
分析表

予算は

目的などに応じて3種類あるよ



企業会計

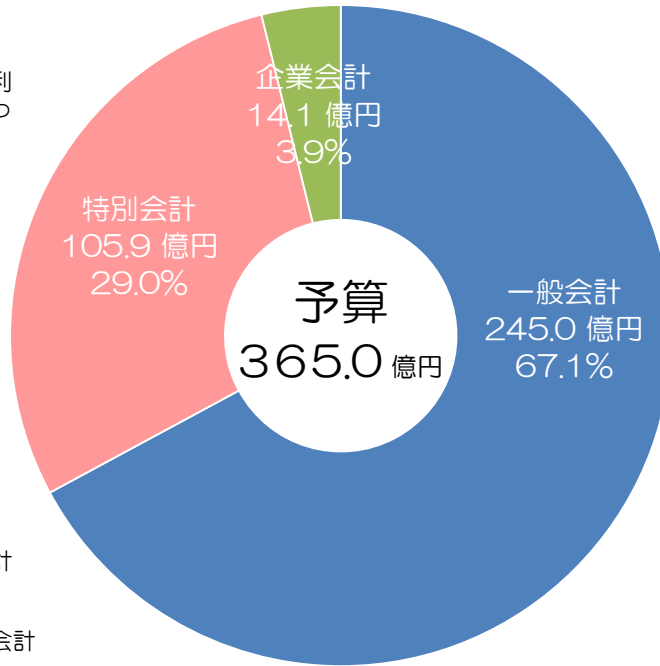
民間企業と同じように、利用した人から料金をもらって事業を行う会計です。

- 水道事業会計

特別会計

特定の収入があるため、独立した予算で収支を明確にし、特定な事業を行う会計です。

- 国民健康保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計
- 土地取得特別会計
- 農業集落排水事業特別会計



一般会計

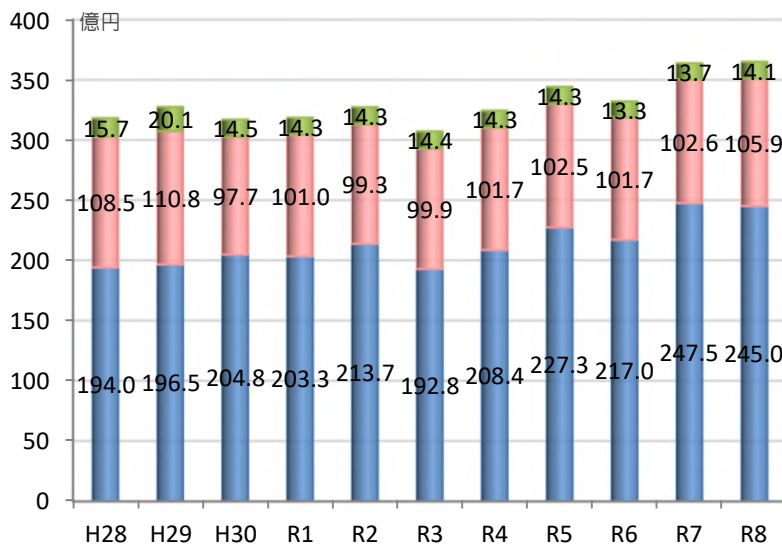
福祉、教育、道路の整備・補修など、市の基本的な事業を行う会計です。主に、市税や地方交付税などで賄われています。

- 一般会計



意次くん

予算の推移



予算規模が増加傾向になっています。

一般会計の伸びは、社会保障経費(扶助費)などによるもの、直近の伸びは高台開発や義務教育学校建設関連事業などによるものです。

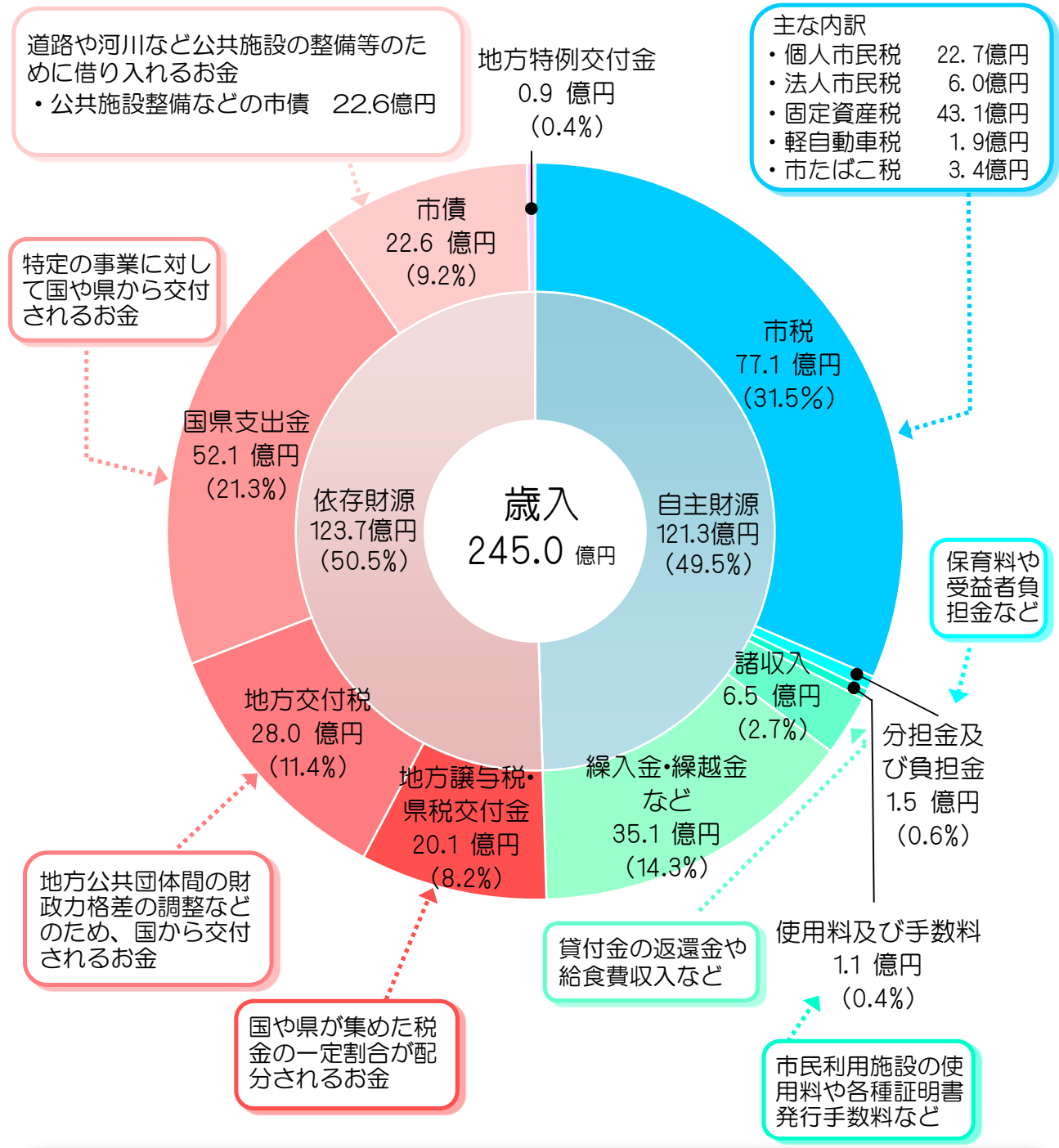
特別会計は、保険事業の制度改正などにより増減しています。

企業会計の水道事業は、配水池整備などの大規模事業の実施時に大幅な伸びとなっています。

令和8年度 予算を見よう

一般会計

歳入（収入）

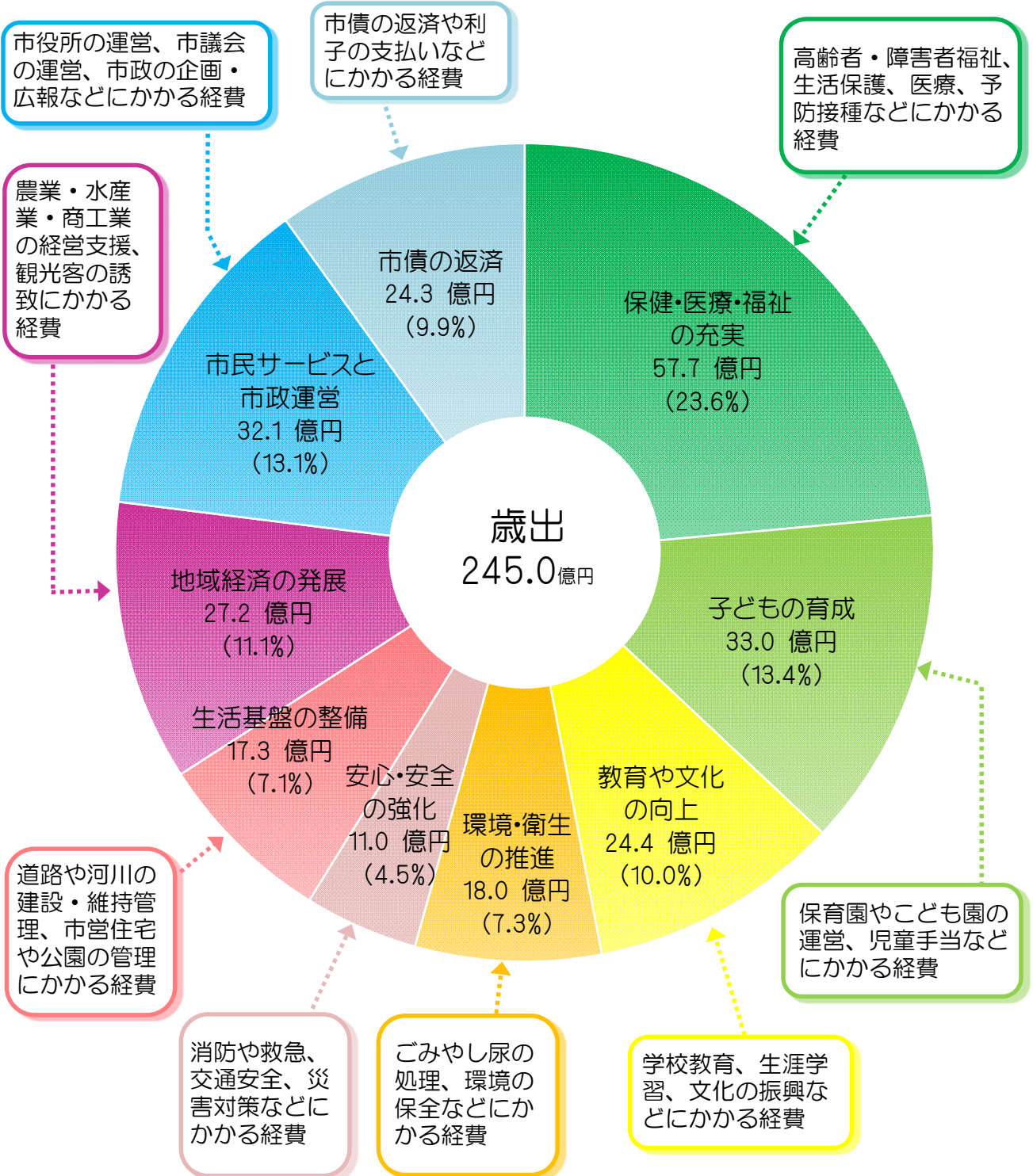


市債

市の施設は将来にわたって長期間使われるため、その整備費については今の市民だけでなく、将来の市民にも公平に負担してもらおうという考えで市債を活用しています。しかし、借入れに際しては、実質公債費比率の増加を抑えるため、交付税算入がある有利な起債を選択して借入れを行っています。

※ 端数処理のため合計値が一致しない場合があります。(以下同様)

歳出（支出）



予算の3分の1以上が、高齢者や障害者、生活困窮者などへの支援、医療や介護の保険事業、予防接種、保育園やこども園、放課後児童クラブの運営、こども医療費助成、児童手当などの社会保障経費に使われています。

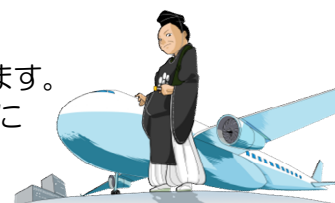
また、過去に整備した道路をはじめとした公共施設などは借金をして事業を行っています。毎年、予算の約1割を返済に充てています。

市民1人あたりに換算すると

一般会計

※ 令和8年1月1日現在人口 41,559 人(外国人含む)

予算を市民1人あたりに換算すると、58万9,500円になります。医療や福祉、教育、道路の整備・補修など、様々な市民サービスに使われています。



意次くん

保健・医療・福祉の充実



138,900円

子どもの育成



79,400円

教育・文化の向上



58,800円

環境・衛生の推進



43,300円

安心・安全の強化



26,400円

生活基盤の整備



41,600円

地域経済の発展



65,400円

市民サービスと市政運営



77,300円

市債の返済



58,400円

牧之原市の1年間の収入と支出を家計簿にあてはめて説明します。

令和8年度の予算を世帯年収500万円（月収41万6,600円）の家計に置き換えてみました。



1か月の家計簿

< 収入 >

給与	41万6,600円
（基本給（市税））	21万5,700円
（諸手当（譲与税・交付金など））	20万 900円
家賃収入（使用料・手数料など）	7,300円
親からの支援（国・県支出金）	14万5,800円
貯金の取り崩し（繰入金）	5万2,100円
銀行からの借入（市債）	6万3,400円
計	68万5,200円

< 支出 >

食費（人件費）	10万8,200円
医療費（扶助費）	11万6,700円
ローンの返済（公債費）	6万7,900円
車の購入、家の増改築費 （投資的経費・維持補修費）	9万9,900円
友人への支援金 （補助費等・投資・出資金）	8万7,900円
子どもへの仕送り （一部事務組合負担金・繰出金）	10万 300円
光熱費など（物件費など）	10万4,300円
計	68万5,200円

支出は、節約が難しい医療費が最も多く約11万円、次に食費や光熱費などの生活費がそれぞれ10万円を超えています。友人や子どもへの支援が支出全体の約27%を占めている状態です。

収入のうち、給与は約6割に留まり、残りの4割は、親からの支援、銀行からの借り入れや貯金を取り崩して補っています。特に、親からの支援は約14万6千円と家計の大きな支えとなっています。

牧之原市の主要な事業は？

富士山型ネットワークの充実



沿岸部・高台それぞれの立地環境や地域資源の利点を活かした「コンパクトで独自性あるエリア」を拠点に、魅力あるサービスやライフスタイルを創出します。また、各エリアを効果的にネットワークでつなぎ、機能連携や役割分担による相乗効果を通じて、市全体の総合発展と定住を促進します。

◎沿岸部活性化事業

静波海岸周辺エリアにおいて、サーフスポット及び観光地としての更なる魅力向上や地域の活性化を目指し、官民が連携したエリア開発を推進する。また、地頭方地区では、地域と連携して海浜公園を核とした観光拠点の整備を図る。

R8予算
3億3,052万円

【静波地区】

市と民間開発業者などが静波海岸周辺で温浴施設や海浜公園、ホテルを核としたリゾート開発を実施する。



静波リゾート開発のイメージ図

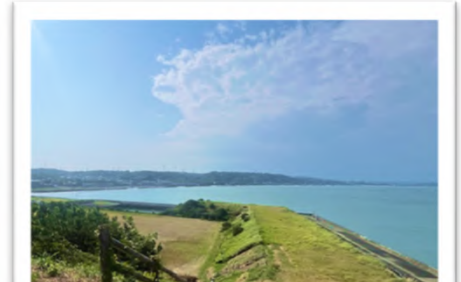
2029年春ごろ完成を目標



スケートボードパークのイメージ

【地頭方地区】

地頭方海浜公園を核とした、マリンスポーツやキャンプ等の賑わいの場とする。



◎新拠点開発推進事業

東名高速道路相良牧之原IC北側地区における商業・産業施設、住宅、公園等を備えた新たな都市拠点の創出等に向けて、牧之原市IC北側土地地区画整理組合の支援及び公園整備等を実施する。



高速道路相良牧之原IC北側地区

- ◆土地地区画整理事業補助金
- ◆エリアマネジメント導入推進業務委託
- ◆経済波及効果調査業務委託
- ◆開発可能性調査業務委託
- ◆第一、第二公園整備測量詳細設計
- ◆第一、第二公園トイレ設置工事実施設計

R8予算
5,814万円

◎地頭方漁港海岸防潮堤整備事業

レベル1津波から生命・財産等を守るため、地頭方漁港海岸の護岸・胸壁・陸側の海岸保全施設の整備を実施する。



完成イメージ

R8予算
1億5,400万円



◎新火葬場整備事業

牧之原市には、旧町ごとに利用している二つの火葬場が存在する。両火葬場とも地区40年余り経過し老朽化が進んでいることから、新たな火葬場の整備を実施する。

R8予算
2億432万円

- ◆新火葬場建設予定地の用地の買収・補償費
- ◆新火葬場実施設計業務委託(組合負担金分)
- ◆測量業務委託・不動産鑑定料
- ◆大久保原防災コミュニティセンター建設設計費など



イメージ図

ゼロカーボンと経済成長の好循環の実現

温暖化への対応を経済成長制約やコストではなく、成長の機会と捉え、民間企業の主体的な取組を支援し、経済と環境の好循環による成長を通じて、持続性ある産業への転換、発展を図ります。また、産業、生活、公共サービスなどの各分野において、循環型経済の構築に向けた取り組みを進めます。

◎公共施設の省エネルギー化推進事業

市内の公共施設の省エネルギー化を推進する。

- ◆ 榛原省エネルギー改修(空調改修、LED化、2重ガラスへの取替等)を行い、「ZEB ready」認証を取得した施設へ改修する。(令和8年、令和9年の2箇年計画)
- ◆ 市内公共施設のLED化工事
さざんか・庁舎照明・外灯、牧之原コミュニティセンター、地区公民館など



榛原庁舎の省エネ改修



さざんかの施設内LED化

R8予算
4億2,700万円

◎オーガニックまきのほら推進事業

荒廃農地の収益化と環境に配慮した農業を推進し、バイオ炭の製造と共に、肥料の地産地消及び茶園への利用も含めた取組みを展開する。

令和8年度はバイオ炭生成量の増加、販路の確保に向けて事業を実施し、今まで実施してきた波乗りレモンの販路拡大のためのイベント出店や、地域企業とのコラボ商品の充実等進めていく。

- ◆ オーガニックまきのほら推進事業業務委託
- ◆ オーガニック推進補助金 など



波乗りレモンの商品



バイオ炭の生成

R8予算
526万円



日本一女性にやさしいまちの推進



子どもや家族と暮らす場として選ばれるよう「子育ての楽しさ」や「しやすい」環境づくり、女性の働き方などの新しいニーズに対応するため、子育てをする母親の目線での「子育て」「働き方」「保育」などのサービスの充実に取り組み、若者世代の流出抑制、定住促進に繋がります。

◎入学支援金支給事業

小学校入学時における経済的な負担の軽減とともに次代を担う子どもの健やかな成長を願い、入学支援金を支給する。



◆入学支援金支給

市内に住所を有する小学1年生を対象に児童1人当たり3万円を支給する。

R8予算
693万円

◎出産から子育てに関する支援の充実

妊娠・出産・子育てまで切れ目ない伴走型相談支援及び子育て世帯の経済的な不安の軽減のための経済的支援を継続して行う。



こども誰でも通園制度

- ◆妊婦のための支援給付金
- ◆妊産婦通院等支援助成金
- ◆こども誰でも通園制度給付費 **新規**
- ◆妊産婦特定疾病医療費助成金
- ◆不妊治療費助成金 **拡充**
- ◆産後ケア施設改修費等補助金 **新規**
- ◆育児休業取得奨励金

R8予算
3,609万円

◎公園整備事業

牧之原市IC北側土地区画整理事業施行地区内に設置された第一、第二公園を整備すると共に油田の里公園を整備する。

- ◆IC北側地区内公園(第一、第二公園)
 - 第一、第二公園整備測量詳細設計
 - 第一、第二公園トイレ設置工事実施設計
- ◆油田の里公園
 - 油田の里公園再生可能エネルギー施設
 - 油田の里公園バーベキュー広場リニューアル工事

R8予算
3,093万円



公園整備のイメージ

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

従来の半分の職員数でも機能が発揮できるよう、AI・ロボティクス等を使いこなすスマート自治体への転換に向けて、デジタル化を推進します。また、進行する人口減少・少子高齢化に向けて、効率的で持続可能な行政サービスを提供するとともに、利便性向上や、魅力の発信力を強化します。

◎物価高騰対応生活応援事業

物価高騰の影響を受けている市民を支援するため、地域通貨「まきペイ」を活用し、迅速に給付金を支給することにより、経済的負担を軽減するとともに、地域経済の活性化につなげる。

R8予算
3億3,638万円



牧之原市デジタルポイント「まきペイ」

◎公共施設予約システム運用事業

公共施設をオンラインで予約できるよう、個人認証基盤連携機能やオンライン決済、スマートロックにも対応した施設予約システムの管理運営をする。

R8予算
140万円

24h365日オンラインで施設の空き状況確認や施設の予約が可能に



公共オンラインシステム

◎行政サービスICT化推進事業

デジタル技術を活用して、市民サービスの向上、業務効率の改善に係る取組を進める。

- ◆スマート窓口サービス
申請書を記入することなく、証明書の交付申請、引っ越し、おくやみ等の手続きを可能とする。
- ◆コンビニ交付サービス
休日・夜間でも利用可能なコンビニ等で税証明書を取得することができる交付サービスを実施する。



スマート窓口サービスの様子

R8予算
698万円

次代を切り拓く力を育む新たな学校づくり



子どもたちの「次代を切り拓く力」を育むため、市立小中学校10校を、小学校と中学校を合わせた9年間の連続した学びや育ちを行うことができる義務教育学校2校に再編します。

◎義務教育学校の整備

学校施設整備基本構想・基本計画に基づき、榛原・相良地域義務教育学校の建設に係る委託業務を行う。

R8予算
3億7,510万円



- ◆榛原地域義務教育学校建設事業
学校施設設計業務等委託事業(実施設計)など
- ◆相良地域義務教育学校建設事業
天の川遺跡(北区)の埋蔵文化財発掘調査など
- ◆義務教育学校開校準備事業
開校準備にあたり、学校運営及び教育内容等各種調整・協議を行う。(新しい学校の校名、校章、教育課程やカリキュラムなど)

※鳥瞰図はイメージであり今後変更する可能性があります。

◎A I の取組など教育のDXの推進

「主体的・対話的で深い学び」を実現し、個別最適化された授業を展開するため、一人一台端末などのICT機器、及び生成AI活用した最先端の学びを展開する。



- ◆ICT活用支援業務(各校へ支援員配置)
- ◆生成AIサポート業務委託
- ◆ICT授業アドバイザー・小中学校プログラミング講師
- ◆学習用AIドリル利用料

R8予算
2,150万円

◎外国人児童生徒への教育支援

日本語を母語としない外国人児童生徒へ、学校生活を送るために必要な日本語や日本の文化・ルールを指導し、編入先の小・中学校へ繋ぐことを目的に、日本語支援及び保護者と相談活動等を実施する。



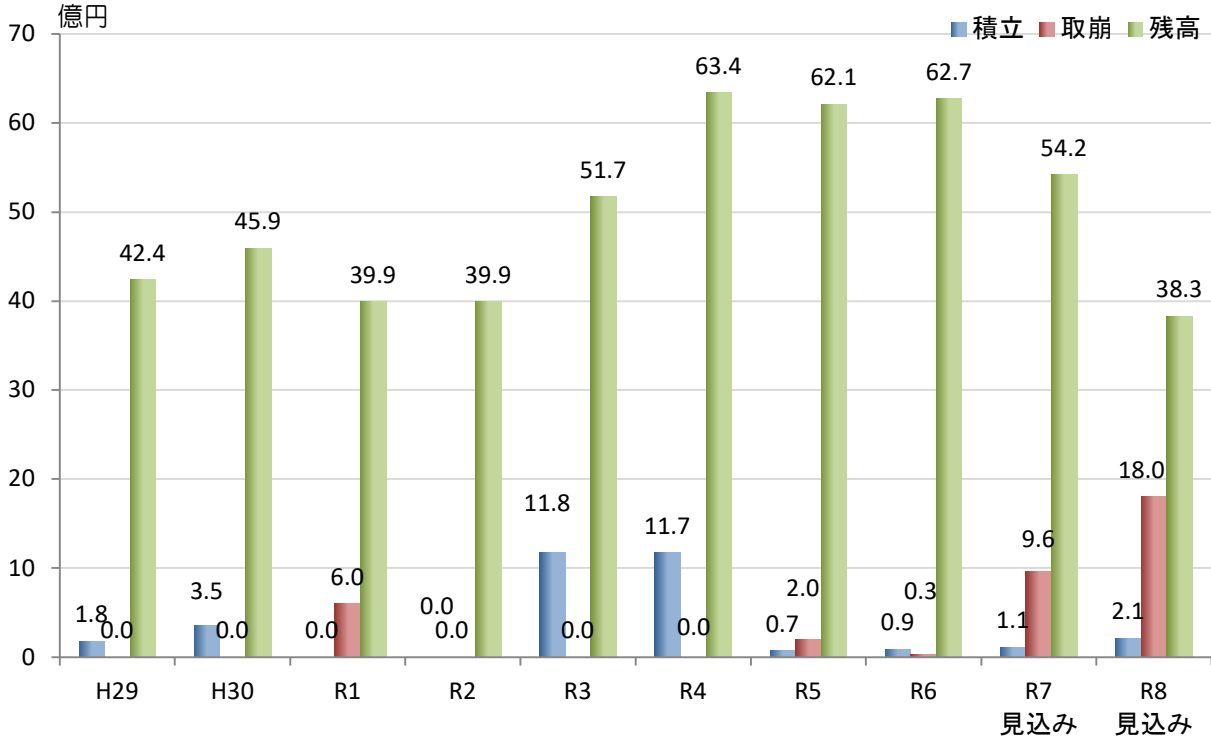
- ◆日本語支援教室いっぽ
令和7年度入学者数 39人 卒業人数 23人見込み

R8予算
1,803万円

牧之原市の貯金は？

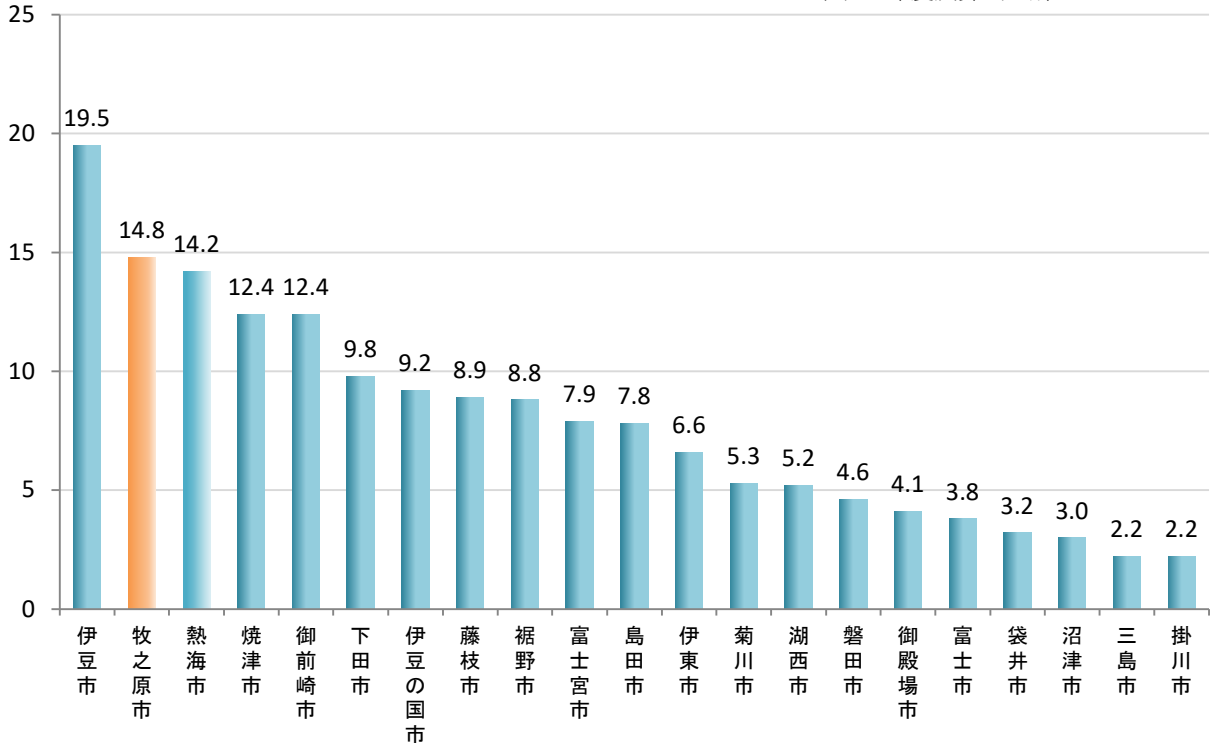
財政調整基金と
減債基金の合計額

基金残高などの推移



市民1人あたりの基金残高 (県内21市の比較) 政令市を除く

万円 令和6年度決算 (出所: 市町財政の状況)

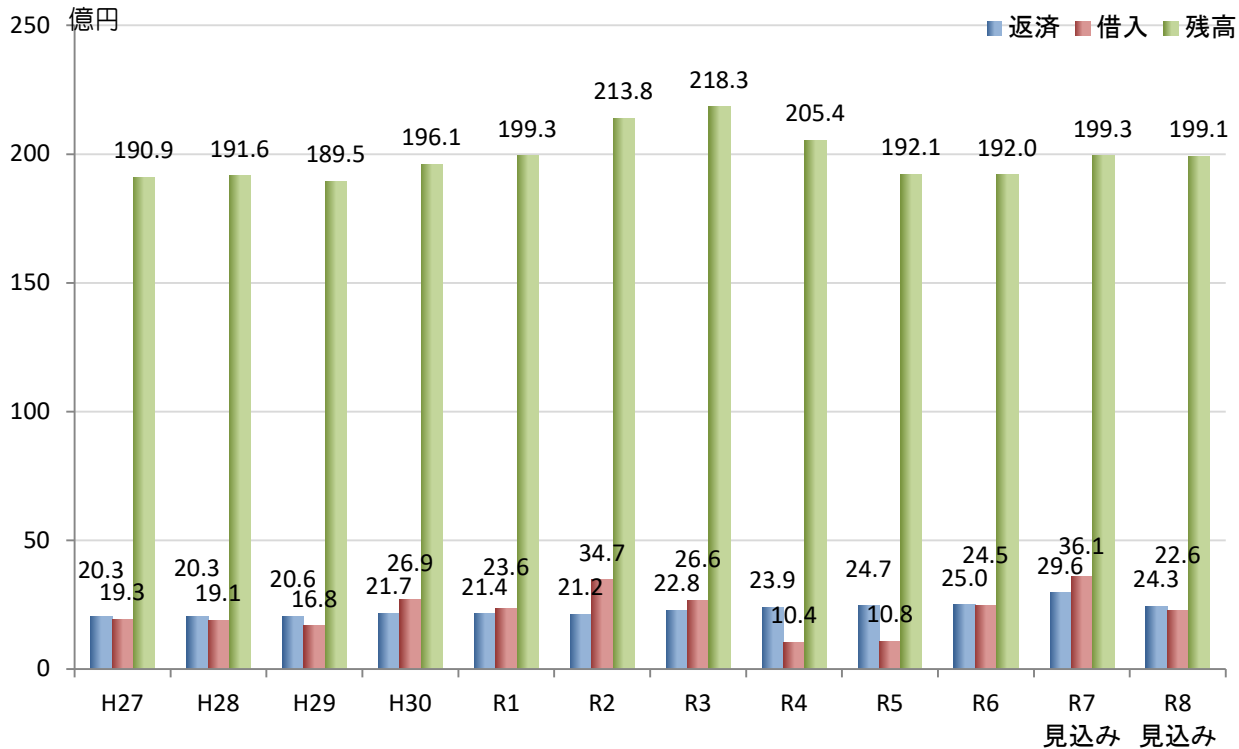


牧之原市の借金は？

普通会計



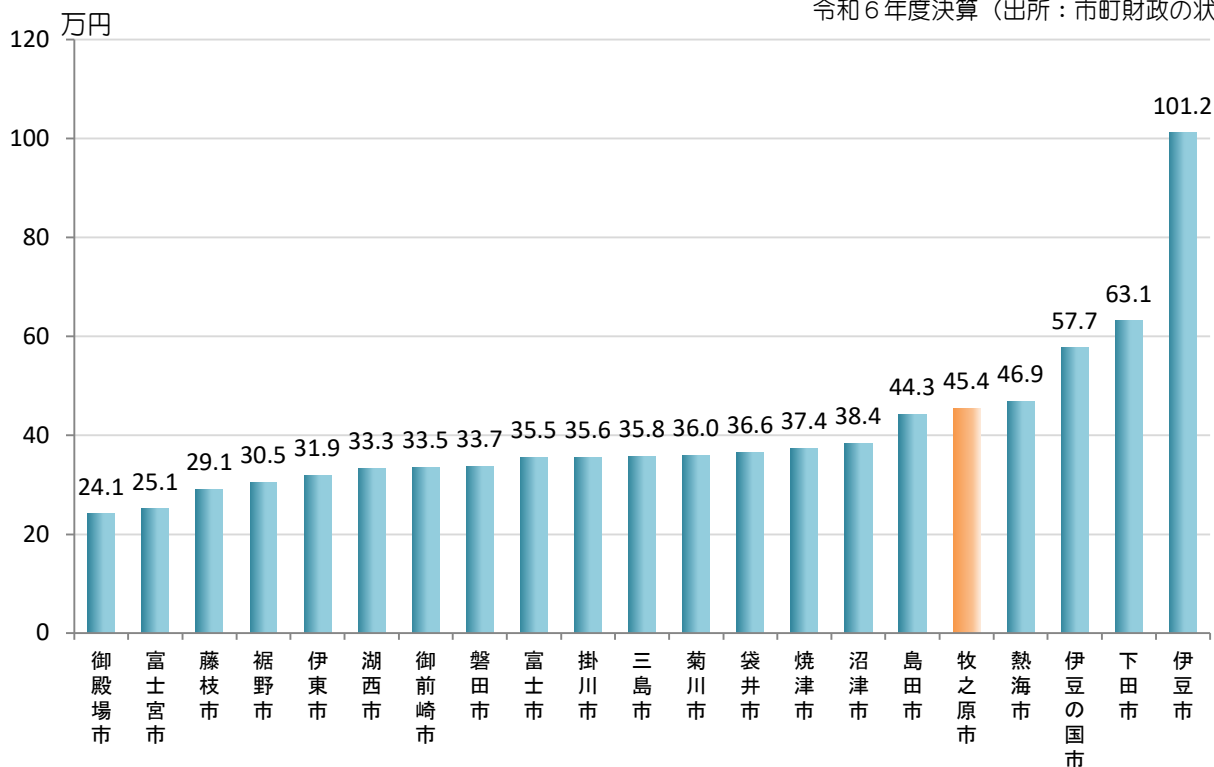
市債残高などの推移



市民1人あたりの市債残高

(県内21市の比較) 政令市を除く

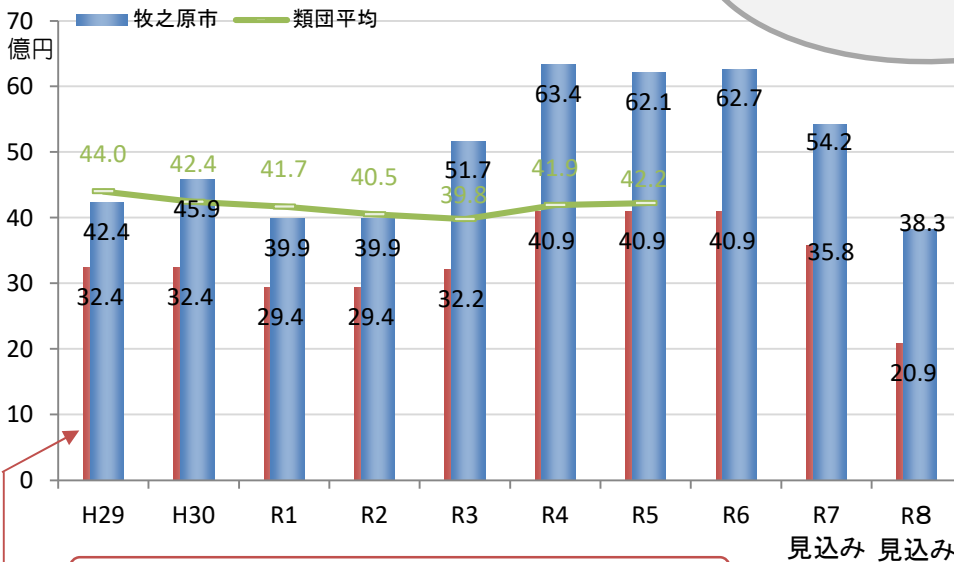
令和6年度決算 (出所: 市町財政の状況)



貯金と借金の目標額は？

基金残高の類似団体比較

類似団体の平均値を
目指します。
40億円以上



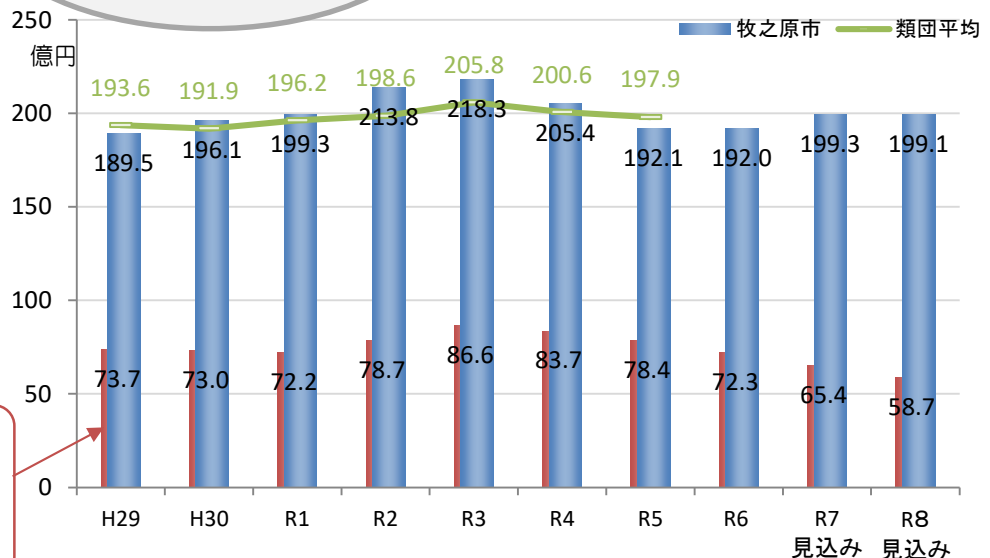
基金残高のうち6割程は、財政調整基金という貯金で、年度間の不均衡を調整するために使われます。



市債残高の類似団体比較

類似団体の平均値を
目指します。
200億円以下

類似団体は、全国の市町村を「人口」と「産業構造」の割合で類型化したものです。
牧之原市は、人口5万人未満の都市のうち、第2次産業及び第3次産業を合わせた就業人口比率が90%未満で、かつ第3次産業就業人口比率が55%未満に区分され、全国で25団体あります。



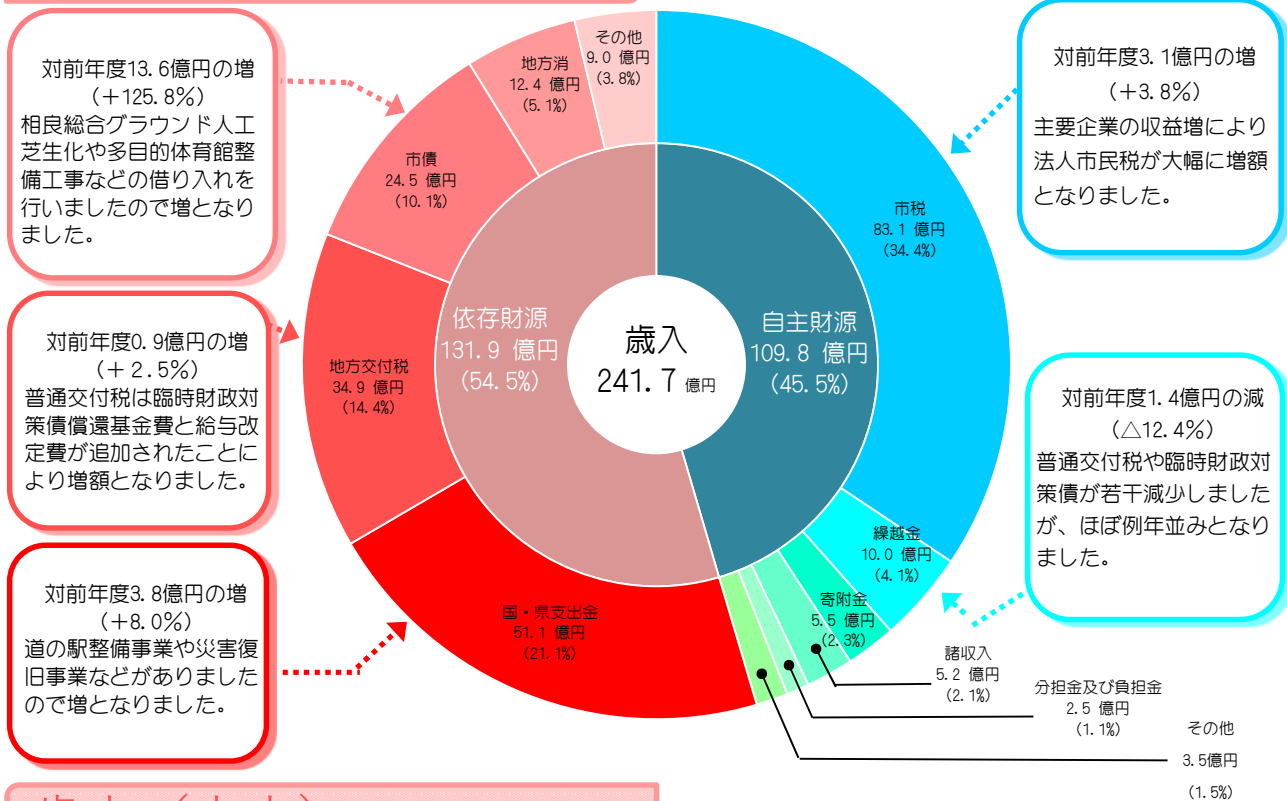
市債残高のうち3割程は、臨時財政対策債という借金で、その国の収入が不足しているため、地方が借り入れています。

令和6年度 決算をしてみよう

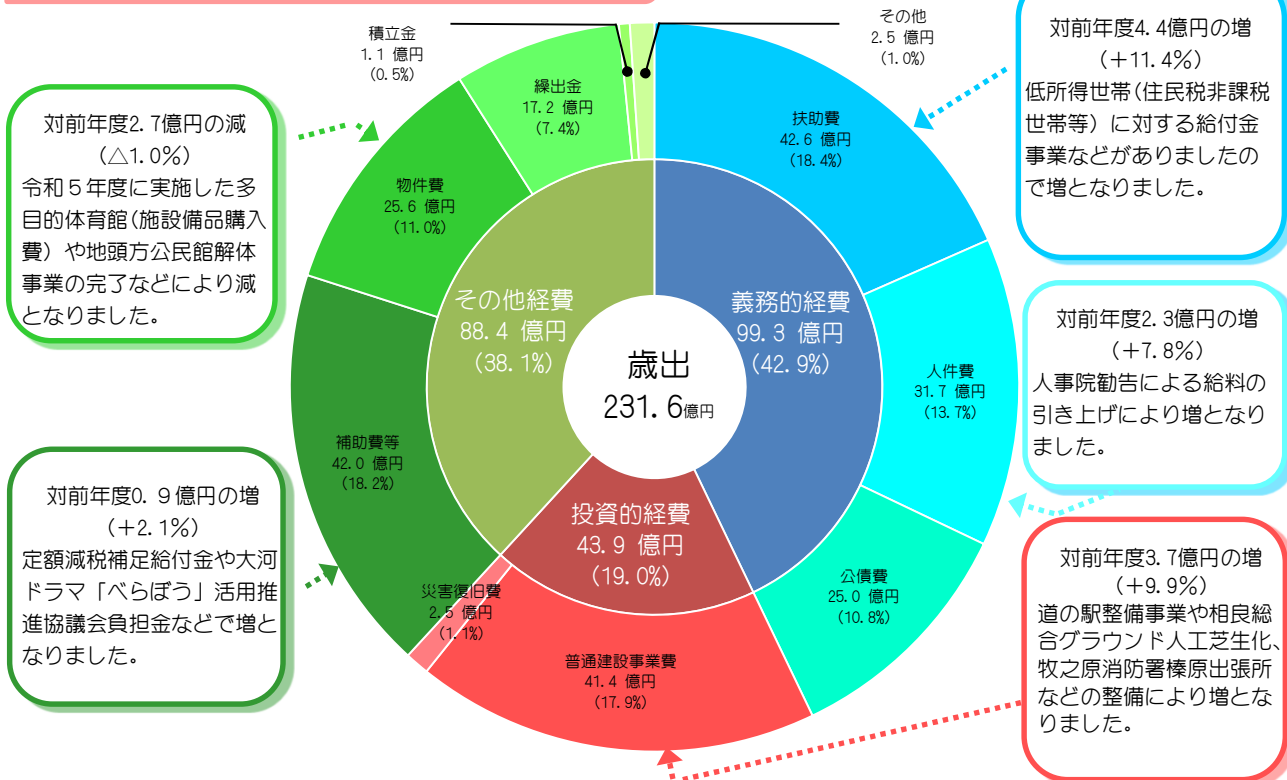
普通会計



歳入（収入）

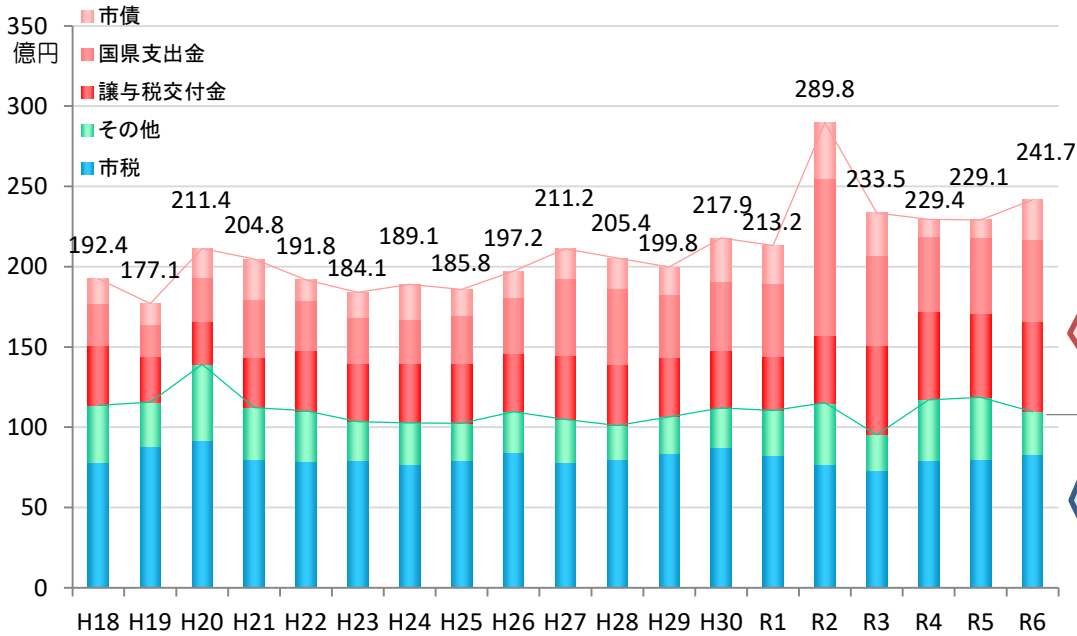


歳出（支出）



歳入決算額（収入）の推移

収入には、みなさんに納めていただいた市税や保育料のほか、国や県から使い道が指定され交付されるお金、道路や施設を整備するときに借り入れる市債などがあります。



依存財源

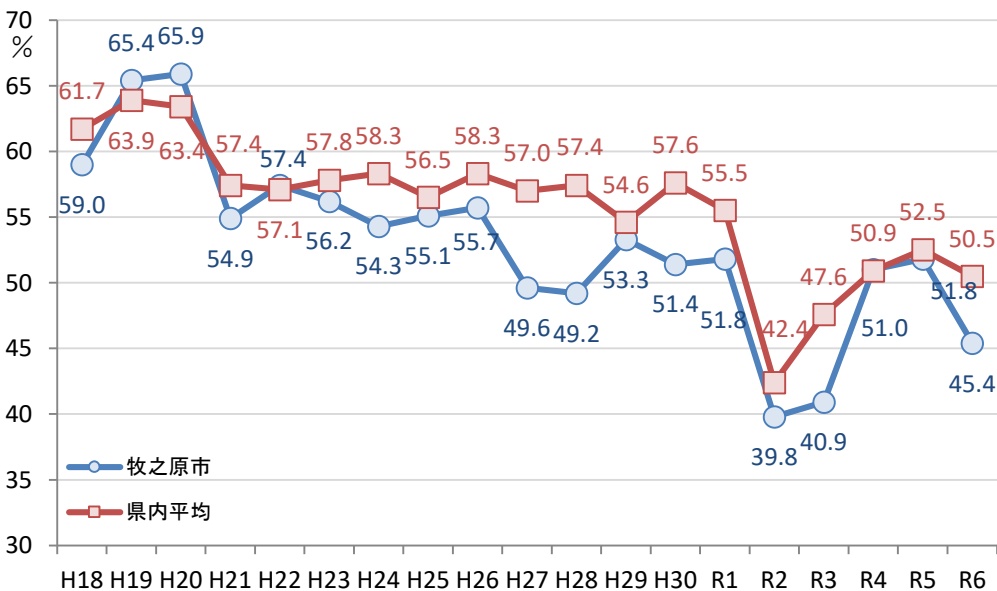
国や県が定めた額を交付されたり、割り当てられたりする収入です。

自主財源

市税や保育料など、市が自主的に確保できる収入です。

自主財源比率の推移

歳入総額に占める自主財源の割合（自主財源比率）が高いほど、自主的かつ安定的な行政活動を行うことができます。



市税・使用料など
(自主財源)

歳入総額

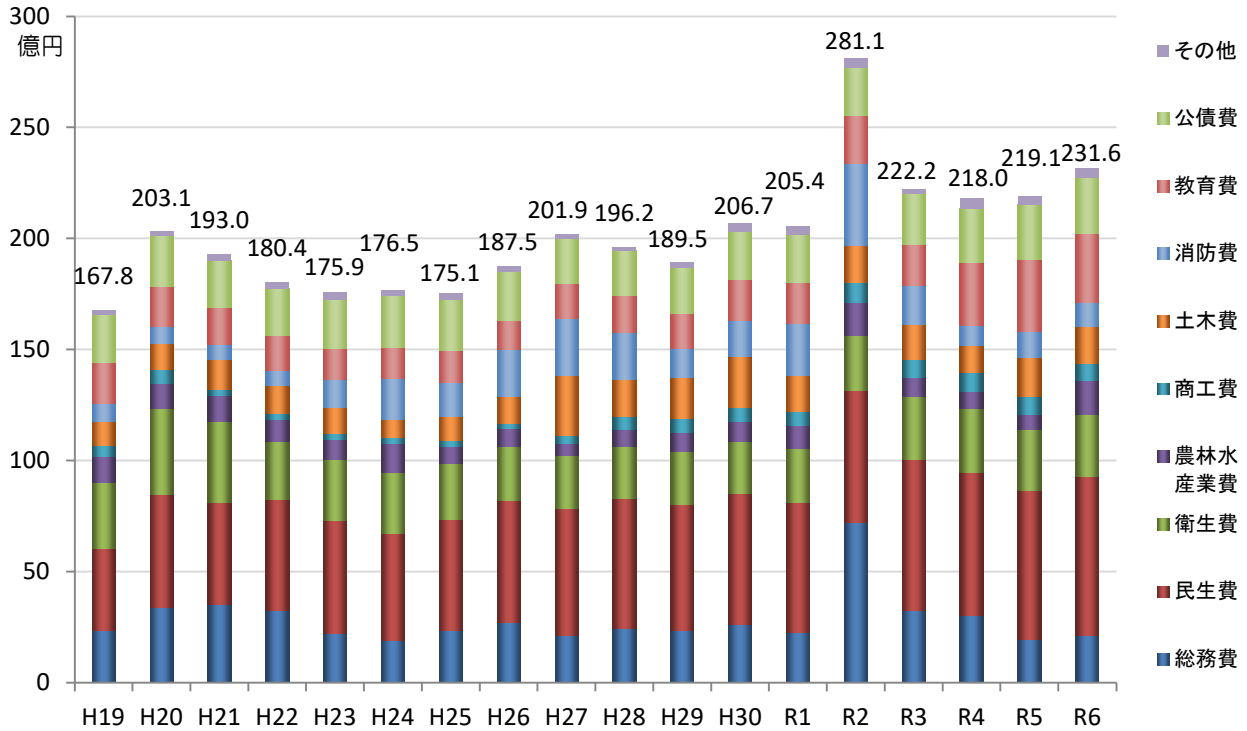
県内の平均は、以前は55%から60%の間を推移していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策により比率が急激に下がりました。令和3年度以降は徐々に回復傾向となっています。当市の状況は、令和6年度に多目的体育館整備事業に伴う事業が完了したことにより基金からの繰入金大幅に減ったため、前年度よりも下がりました。国や県の補助金を上手に活用するとともに、自主財源の確保に努めていきます。

歳出決算額（目的別）の推移



入ってきたお金が、どのような目的で使われたのかが見ることができます。

福祉や子育てのほか、道路や学校などをつくったり、火災や救急に備えたり、様々な事業にお金を使っています。



総務費

市役所の運営、情報発信、税金の徴収、住民票の発行など

民生費

保育園やこども園の運営、児童手当、生活保護、高齢者や障害者などの福祉

衛生費

医療、予防接種、ごみやし尿の処理、火葬場の運営など

農林水産業費

農業や水産業の経営の支援など

商工費

商店街や中小企業の支援、観光施設の管理、観光客の誘致など

土木費

道路や河川、橋の整備、市営住宅や公園の管理など

消防費

消防や救急、災害の対策など

教育費

小・中学校や公民館、スポーツ施設の管理・運営、生涯学習、文化の振興など

公債費

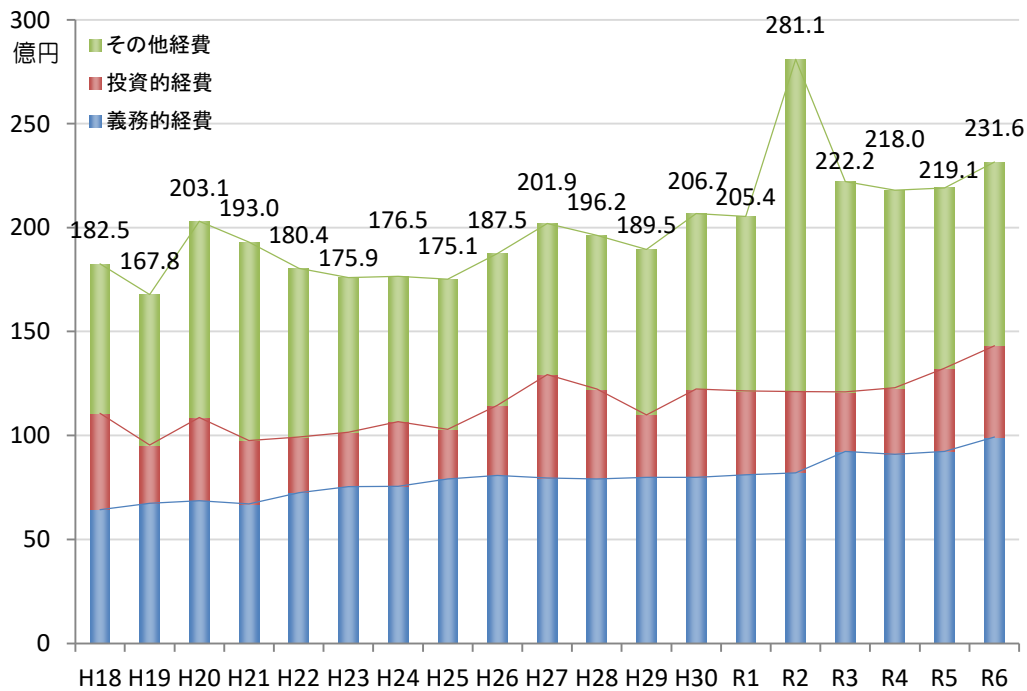
道路や学校を作る時に国や銀行などから借り入れたお金の返済

その他

議会の運営、働いている人や仕事を探している人の支援、災害の復旧など

歳出決算額（性質別）の推移

入ってきたお金が、どのような性質で使われたのかを見ることができます。義務的経費、投資的経費及びその他経費に大別しています。

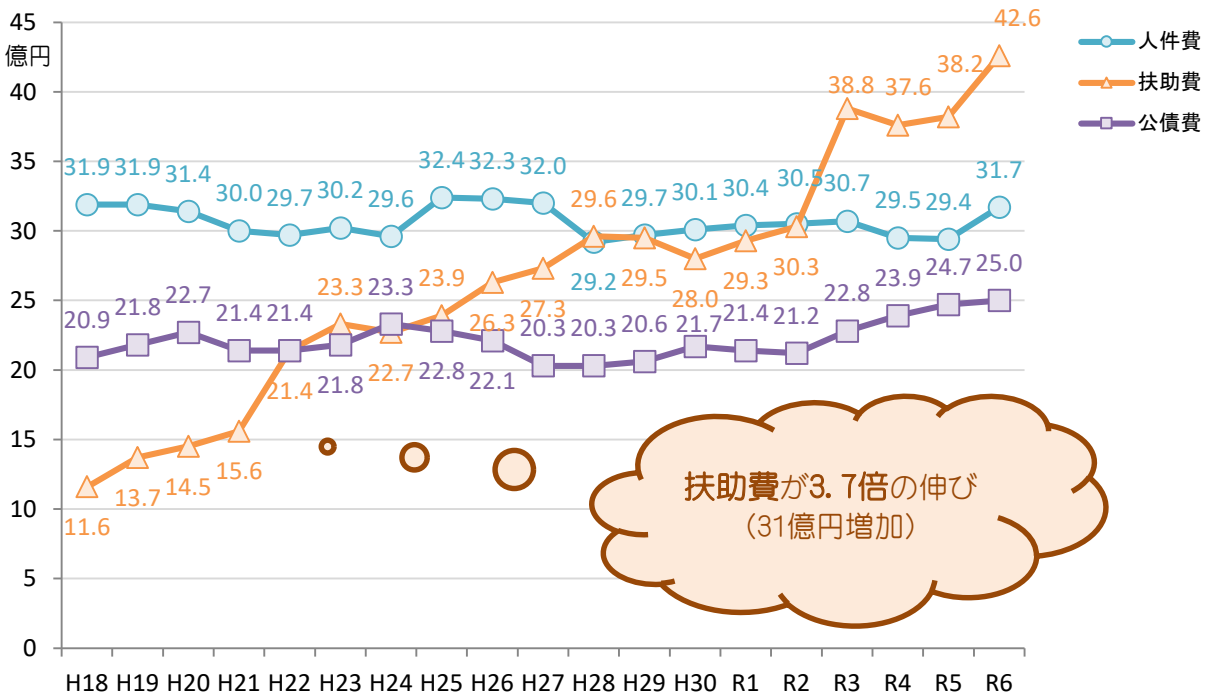


その他経費
施設の管理費、各事業の民間企業への委託、事業や団体への補助金、特別会計への繰出金などの経費です。

投資的経費
道路、橋りょう、公園、小・中学校、市営住宅の建設など社会資本の整備に要する経費です。

義務的経費
毎年の支出が義務付けられ、節減することが難しい経費です。

義務的経費の推移



扶助費が3.7倍の伸び
(31億円増加)

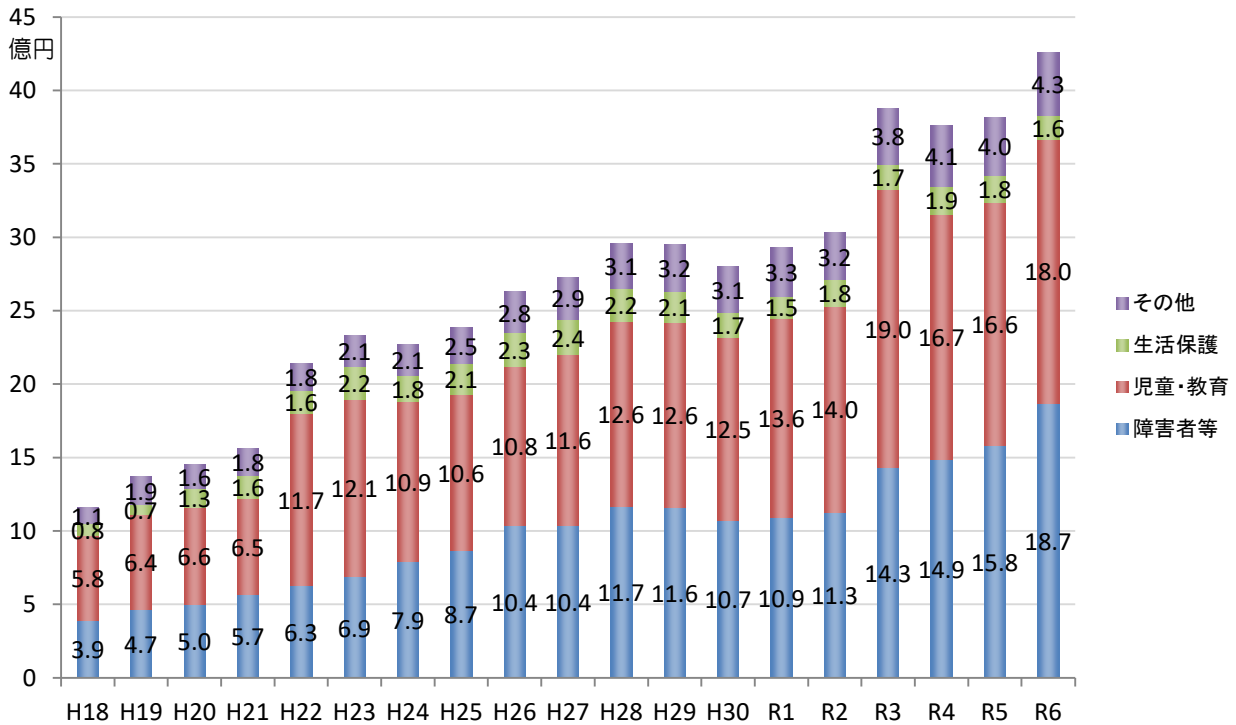
平成17年10月の合併時から人件費と公債費は、増減はありますがほぼ横ばいで推移しています。扶助費は、31億円増加しました。障害者自立支援や生活保護、児童手当などが大きく伸びています。

社会保障経費の推移

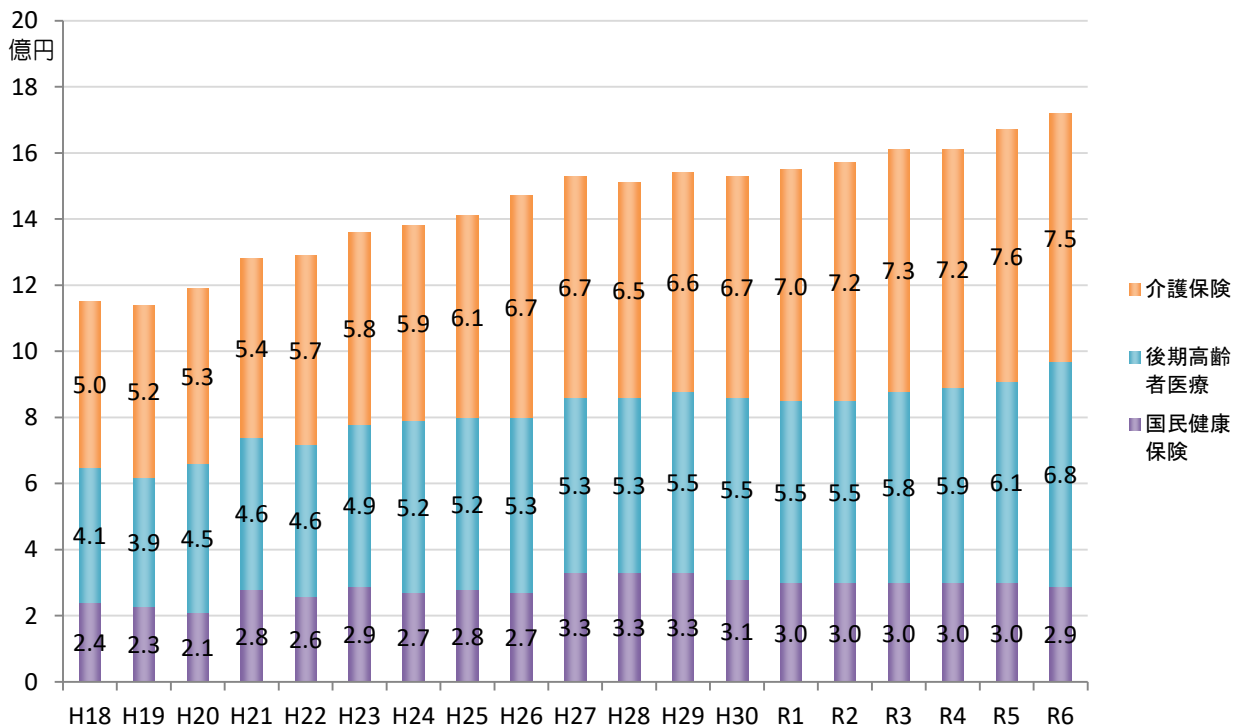


少子高齢社会の進行などにより、社会保障経費（扶助費や医療保険・介護保険）が年々増加しています。

<扶助費の推移>



<医療保険・介護保険の推移>



主な財政指標の状況

財政指標はいろいろありますが、ここでは以下の指標を取り上げました。

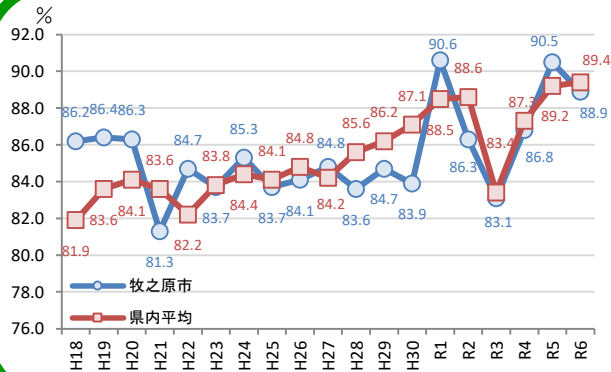
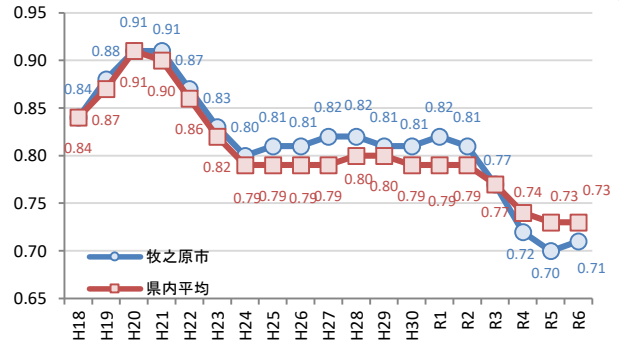
財政力指数



意次くん

0.71は県内で
21位 /35市町
(大きい方がいい)

標準的な行政活動を行うために必要な財源をどの程度自力で調達できるかを見る指数です。



経常収支比率

88.9は県内で
13位 /35市町
(低い方がいい)

経常的に入ってくる市税等に対して、経常にかかる経費の占める割合を表す指標です。



意次くん

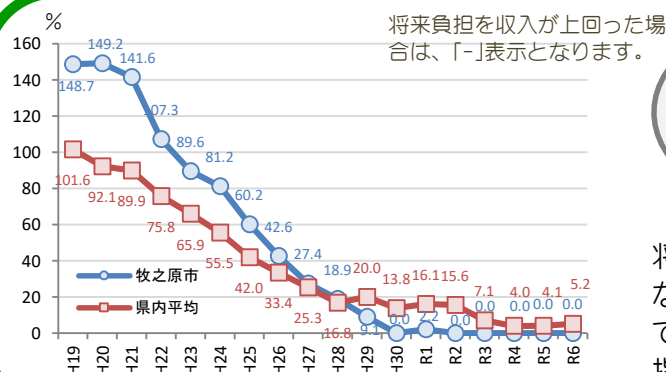
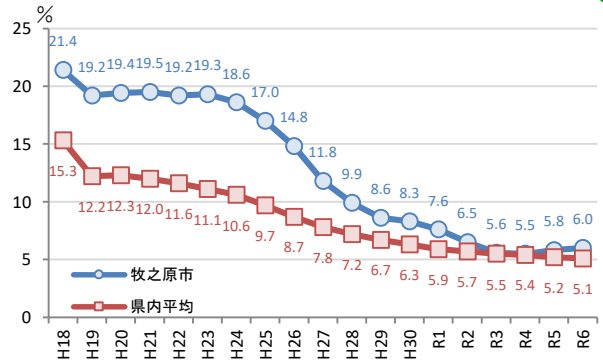
実質公債費比率



意次くん

6.0は県内で
20位 /35市町
(低い方がいい)

収入に対して返済額がどの程度の割合になるのかを示す指標です。



将来負担を収入が上回った場合は、「-」表示となります。

将来負担比率

- は県内で
1位 /35市町
(低い方がいい)

将来支払わなければならない負債が、収入に対してどの程度なのかを示す指標です。



意次くん

令和6年度 財務書類を見よう



財務書類は、民間企業で作成している「財務諸表」の考え方を取り入れた決算書類です。

財務書類 4 表

<p>貸借対照表</p> <p>市が持っている資産や負債などのストックの状況を示したものです。</p>	<p>行政コスト計算書</p> <p>1年間の経常的な行政サービスに要した費用等を示したものです。</p>	<p>純資産変動計算書</p> <p>純資産が1年間でどのように変動（増減）したかを示したものです。</p>	<p>資金収支計算書</p> <p>1年間の現金の流れを示したものです。</p>
--	--	---	---

財務書類の会計の範囲

牧之原市では以下の3種類の範囲で財務書類を作成しています。

- 一般会計等 … 一般会計及び地方公営事業会計以外の特別会計
- 全 体 … 一般会計等に地方公営事業会計を加えたもの
- 連 結 … 全体財務書類に関連団体を加えたもの



チャーフィン&チャーミー

連結財務書類

(一部事務組合・広域連合、第三セクター等を加えた会計)

全体財務書類

(牧之原市のすべての会計)

一般会計等財務書類

(普通会計と同じ会計)

- ・一般会計
- ・土地取得特別会計
- ・国民健康保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・農業集落排水事業特別会計
- ・介護保険特別会計
- ・水道事業会計

- ・ 牧之原市菊川市学校組合
- ・ 静岡県市町総合事務組合
- ・ 御前崎市牧之原市学校組合
- ・ 吉田町牧之原市広域施設組合
- ・ 静岡地方税滞納整理機構
- ・ 大井上水道企業団
- ・ 牧之原市御前崎市広域施設組合
- ・ 大井川広域水道企業団
- ・ 東遠工業用水道企業団
- ・ 東遠広域施設組合
- ・ 駿遠学園管理組合
- ・ 榛原総合病院組合
- ・ 静岡県後期高齢者医療広域連合

- ・ (公財)山崎こども教育振興財団
- ・ (一社)まきのほら活性化センター
- ・ (福)牧之原市社会福祉事業団

一般会計等財務書類

財務書類は4つの表が密接に関係し、整合性が図られています。

貸借対照表	
借方	貸方
固定資産	815.4
有形固定資産	752.9
無形固定資産	0.5
投資その他の資産	62.0
流動資産	77.3
現金預金	13.2
未収金	0.6
基金	62.7
その他	0.8
資産合計	892.7

道路や学校、基金などの資産の現在の価値です。

(単位：億円)

令和7年3月31日現在

貸借対照表	
借方	貸方
固定負債	196.9
地方債	163.2
退職手当引当金	33.3
その他	0.4
流動負債	34.3
1年内償還予定地方債	28.9
その他	5.4
負債合計	231.2
純資産合計	661.5
負債及び純資産合計	892.7

市債の償還金などで、将来世代が負担する金額

市税や国・県からの補助金などで、現世代が負担してきた金額です。

(単位：億円)

資金収支計算書	
	自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日
業務活動収支	23.7
投資活動収支	△23.5
財務活動収支	△0.1
本年度資金収支	0.1
前年度末資金残高	10.0
本年度末資金残高	10.1
本年度末歳計外現金残高	3.1
本年度末現金預金残高	13.2

(単位：億円)

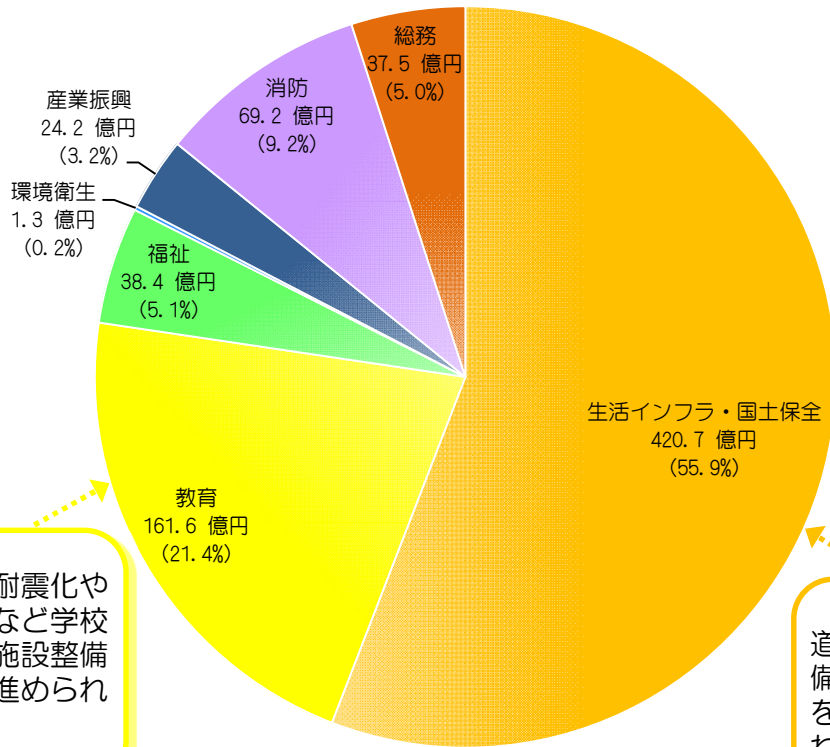
純資産変動計算書	
	自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日
前年度末純資産残高	658.3
純行政コスト (△)	△197.1
財源	198.1
本年度差額	1.0
資産評価差額	0.0
無償所管換等	2.2
その他	0.0
本年度純資産変動額	3.2
本年度末純資産残高	661.5

(単位：億円)

行政コスト計算書	
	自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日
経常費用	199.8
業務費用	106.4
移転費用	93.4
経常収益	7.2
純経常行政コスト	192.6
臨時損失	4.7
臨時利益	0.2
純行政コスト	197.1

牧之原市は892.7億円の資産があります。そのうち、661.5億円は現世代で支払が完了しています。負債の231.2億円は将来世代が負担していくこととなります。資金収支は0.1億円の黒字になりました。純資産は1年間で3.2億円増加しました。経常費用の中で大きな割合を占めるものは、委託料や施設等の維持補修費、減価償却費などの物件費等で、次いで一部事務組合負担金（ごみ・し尿処理、病院）や団体等補助金などの補助金等となっています。

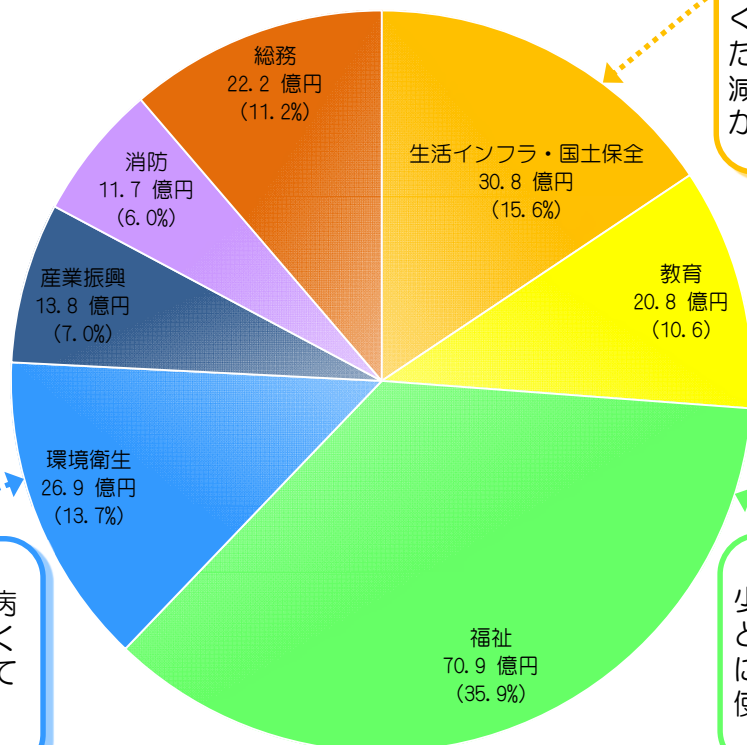
行政目的別有形固定資産



学校施設の耐震化や校舎の改修など学校や幼稚園の施設整備もたくさん進められてきました。

道路や橋梁などの整備にたくさんのお金を使ってきたことがわかります。

行政目的別行政コスト



道路や橋梁などをたくさん整備してきたため、維持補修費や減価償却費にお金がかかっています。

ごみやし尿処理、病院の運営管理にたくさんのお金を使っています。

少子高齢化の進行などから社会保障給付にたくさんのお金を使っています。

財務書類からの分析

貸借対照表から得られるストック情報だけでなく、世代間の公平性や持続可能性、効率性、自律性に係る指標を設定することで、より多角的な視点からの分析を行うことができます。



チャーフィン & チャーミイ

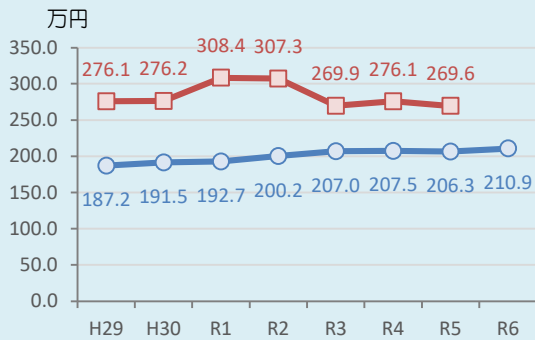
資産の状況

将来世代に残る資産はどのくらいあるの？

<住民一人当たり資産額>

資産合計 ÷ 住民基本台帳人口 (R7. 1. 1)

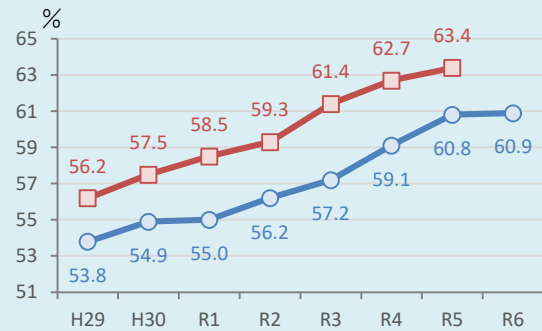
市民一人当たりの資産額とすることにより、わかりやすい情報となるとともに、他団体との比較が容易になります。



<有形固定資産減価償却率>

減価償却累計額 ÷ 有形固定資産の取得価額等 × 100

耐用年数に対して資産の取得からどの程度経過しているのかを把握することができます。比率が高いほど、施設の老朽化が進んでいると言えます。



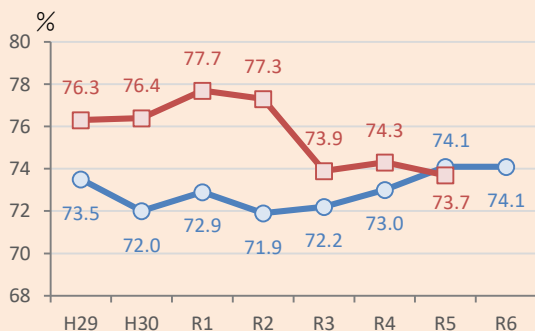
資産と負債の比率

将来世代と現世代との負担の分担は適切なの？

<純資産比率>

純資産合計 ÷ 資産合計 × 100

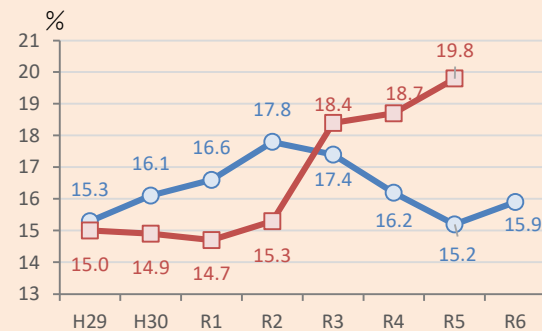
これまで蓄積してきた資産に係る負担の割合を見ることができます。比率が高いほど、これまでの世代の負担によって資産を取得してきたことになります。



<将来世代負担比率>

地方債残高 ÷ 有形・無形固定資産合計 × 100

これまでに整備してきた公共資産のうち、将来世代が負担する負債がどれだけ残っているのかを把握することができます。比率が高いほど、将来世代の負担が大きいことになります。



牧之原市は、ごみやし尿処理、病院などを他市町と組合を構成し運営しているため、類似団体の平均値と差がやすい傾向にあります。

—■— 類団平均
—●— 牧之原市

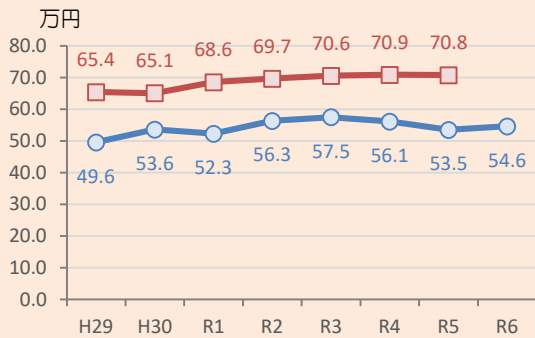
負債の状況

持続可能性はあるの？（どのくらい借金があるの？）

<住民一人当たり負債額>

負債合計 ÷ 住民基本台帳人口 (R7. 1. 1)

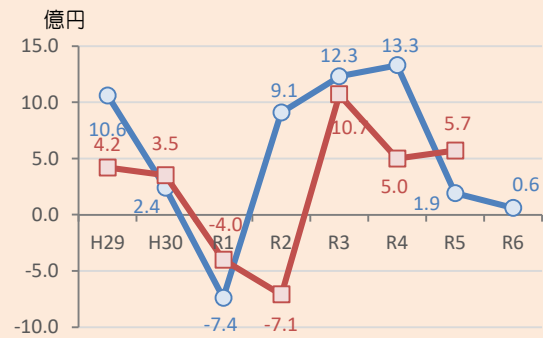
市民一人当たりの負債額とすることにより、わかりやすい情報となるとともに、他団体との比較が容易になります。



<基礎的財政収支 (プライマリバランス)>

業務活動収支 (支払利息除く) + 投資活動収支 (基金除く)

行政サービスに係る費用が借金や基金等の取崩しに頼らず、税収等で賄われているのかを把握することができます。指標がプラスであれば、税収等でまかなわれていることとなります。



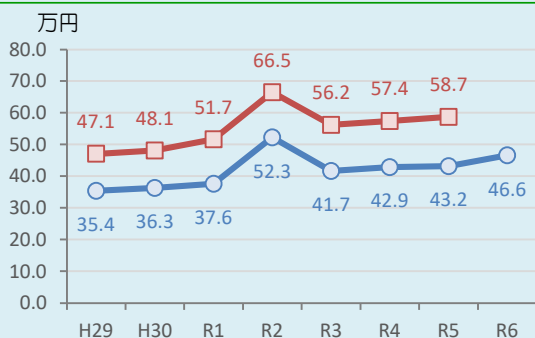
行政コストの状況

行政サービスは効率的に提供されているの？

<住民一人当たり行政コスト>

純行政コスト ÷ 住民基本台帳人口 (R7. 1. 1)

市民一人当たりの行政コスト額とすることにより、わかりやすい情報となるとともに、他団体との比較が容易になります。



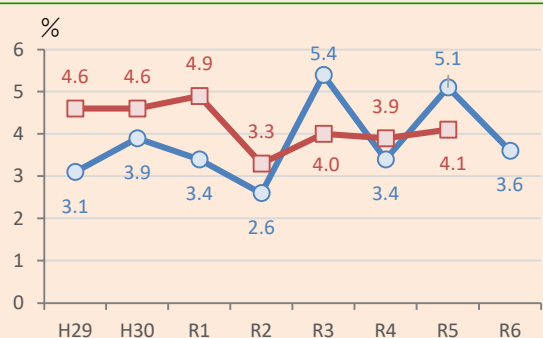
受益者負担の状況

受益者負担の水準は適切なの？

<受益者負担比率>

経常収益 ÷ 経常費用 × 100

行政サービスの提供に対する受益者負担の割合を把握することができます。受益者負担水準の適正さの判断に活用することができます。



わかりやすい牧之原市の財政2026



令和8年4月

静岡県牧之原市